

鳳中学1学年通信 SCRUM 2022年度

2022 (R4), 5, 2 No. 2

4月写真展：初めての体育大会に燃えたぞ！



ピシッ！

学年開き！

【学年所属の先生方からのお話に集中】

- ◆ 入学から1ヶ月が経ちました…。何事にも、前向きに頑張っている1年生。「私たちは生まれ変わる！」そんな心意気が見受けられます。
- ◆ 色別結団式を経て、先輩たちと鳳伝統の「体育大会を創ろう！」と動き出した矢先のコロナ禍による学年分散大会の決定…。
- ◆ 今号は、くじけず頑張った「4月&体育大会練習 photo」特集です！



教科書のやまっ！

【教科書の重さにビックリ！】



【華麗なプレーを目の当たりにした「部活紹介」先輩方に教えてもらうのが楽しみです！】

● 体育大会特集 ●

いつもお世話になっております。体育大会ありがとうございました！

生徒たちの生き活きとした表情、中学生として、先輩の思いを受け留めようとする姿、「熱い思い」と「頑張り・誇り」を感じとっていただけたことと思います。

ぜひとも生徒たちの「一生懸命」を、ほめてやって下さい！お願いいたします。



何個入ってる？



転がれっ！

【短い練習期間でも、頑張ったリムレース。】



跳びますっ！



【大縄跳びは、クラス団結の象徴！記録は日々更新されました！】



跳びますっ！



はやっ！



大漁だね。



そーっと！

【玉入れも激戦でした！たった1つ差で勝負が決まったときも】



ボール入れっ！

【難しかった「鳳四種レース」苦戦しました】



以前、こんなことがありました。怪我をして、送ってもらった生徒がいたので、昇降口で荷物を持ってあげようと手を出したら、「大丈夫です」「ありがとうございます」と。思わず「はっ！」としました。「何てことだ。子供たちの成長を止めるところだった」と、深く反省しました。生徒たちは日々成長していています。

何でもしてあげるのではなく、一人でも出来ることを増やしていってあげることの方が、何倍も生徒達を大事にしているってことなのだ改めて思いました。これからも、私たち鳳中学の教師たちは、「愛情を持って、厳しく指導していきます！」そして、素晴らしい学年をつくる手助けを全力で応援していきたいと思っておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

「子供を簡単にダメにする方法って？」

ある人が言っていた言葉です。「子供を簡単にダメにする方法を知っていますか？」それは、「何でもしてあげることです」と。どういうことかという、やってあげればあげるほど、子供たちは、何もできなくなっていく。「心配だから」「一生懸命やっているから」「辛そうだから」「可愛いから」などなど。

私たち大人は、つい手を貸してしまいます。本当に頑張っている1年生を見ていると、手伝ってあげたくります。でも、「ここで手を出したら、できなくなる」「失敗することも人生の勉強だから」と、押しとどまるのが大事になってきます。

